

1. 概況

当月の通信機器[国内]の受注・出荷は584億円(前年同月比13.6%減)と2か月連続で減少。
 有線端末機器は、VoIP-GW(同比5.2%減)、インターホンとその他合計(同比1.2%減)が同比を下回ったが、事業所用コードレスホン(同比17.4%増)、ファクシミリ(同比9.3%増)が同比を上回ったため、全体では198億円(同比8.3%増)と増加した。
 移動体端末機器は、携帯電話は日系メーカーが海外勢に苦戦を強いられており、今年度の最低水準だった4月をさらに下回り、全体では72億円(同比55.1%減)と大幅に減少した。
 有線ネットワーク関連機器は、構内用電子交換機(同比82.7%増)、ボタン電話装置(同比26.5%増)、PON/MC(同比38.0%増)が前月に続いて好調を維持し同比を上回ったが、デジタル伝送装置(同比43.5%減)、その他の伝送装置(同比46.1%減)の民間向け需要の低調が今月も継続し同比を大幅に下回ったため、全体では134億円(同比12.2%減)と減少した。
 無線ネットワーク関連機器は、基地局通信装置(同比5.6%減)が同比を下回ったが、固定通信装置(同比11.9%増)が地上系の伸長と、特に衛星系は官庁(地方自治体)向け的大幅な需要増により同比を上回ったため、全体では136億円(同比7.5%増)と増加した。
 その他ネットワーク関連機器は、ルータ(同比20.0%減)、LANスイッチ・ハブ(同比27.6%減)がともに民需向け需要減に伴い同比を上回ったため、全体では41億円(同比19.2%減)と減少した。
 通信機器用部品は、2億円(同比20.7%増)と増加した。

2. 受注・出荷実績

機 種 別		月・期別	7月	前年同月 比増減率(%)	4月～7月 累 計	前年同期 比増減率(%)	1月～7月 累 計	前年同期 比増減率(%)
通 信 機 器			58,405	-13.6	255,827	-0.2	485,107	-7.9
端 末 機 器			26,998	-21.4	135,904	-7.6	262,491	-1.7
有 線 端 末 機 器			19,774	8.3	79,419	-0.8	156,360	0.9
移 動 体 端 末 機 器			7,224	-55.1	56,485	-15.7	106,131	-5.3
ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器			31,168	-5.7	119,313	9.7	221,475	-13.6
有 線 ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器			13,440	-12.2	45,779	-29.6	88,560	-36.3
無 線 ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器			13,633	7.5	58,070	93.8	102,728	11.5
そ の 他 ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器 (ルーター・LANスイッチ等)			4,095	-19.2	15,464	11.8	30,187	19.9
通 信 機 器 用 部 品			239	20.7	610	8.2	1,141	-65.0

(注) 1. CIAJ自主統計に基づく

2. 移動体端末には市民用トランシーバー、アマチュア用通信装置を含まず

3. ボタン電話装置は、端末機器に含めず、ネットワーク関連機器に含めた(2018年4月から)

3. 受注・出荷推移

